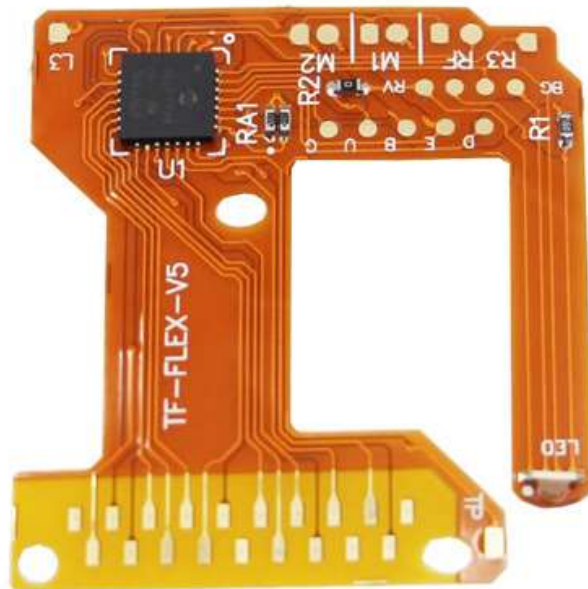


PS4 Slim Rapid Fire 4.0 取り付けマニュアル



自分で用意するもの

- ・PS4 コントローラー(JDM-040 以降の JDM-050 JDM-055 のもの)
- ・十字ドライバー(100均でセット売りされている小型のものをお勧めします)
- ・細いラジオペンチ
- ・はんだこて
- ・はんだ
- ・ニッパー

必ず作業前に下記の動作確認をしましょう

- ・コントローラーの電源が入り、充電ができること
→電源が入らない or 電源が入るが不安定な本体は使用しない
- ・コントローラーのボタンとアナログスティックの動作確認
→作業前に点検することを強く推奨します。取り付けによる破損と見分け
つために必要です

快適に作業をするために必要なもの

- ・養生テープ(100均のものよりもホームセンターで売られているものをお勧めします)

あったほうがいいもの

- ・ワイヤストリッパー で30GA に対応のもの(線の太さが0.25mm 程度の規格の名前です)
- ・金属のヘラ

はじめ

チュートリアル動画をメーカーが公開しています。わかりにくいところがあれば確認することをお勧めします。



URL: <https://www.youtube.com/watch?v=V6fjR4K9lks>

コントローラーの分解も含め、難易度が高いです。事前にいらないコントローラーを1台分解して練習をしておくことを推奨します。自己責任でお願いいたします。

では組み立てに入りましょう！

このマニュアルは、あおいりいさまのフリーフォントの『りいれがきポップ角』を使用しています。

1. コントローラーの外装を外す

コントローラーを裏返して、ねじを外します。ねじは□で囲まれた4か所のネジです。



外す際は下部のマイクポート付近からカバーを外します。



コントローラーの下部を左の人差し指と親指で、上部の外装を右の人差し指と親指でつかみ、カチッという音がするまでコントローラーの外装を引き離します。



外装の上下が外れたら、貝の殻のようにひっくり返して開きます



次に、バッテリーのコネクタを取り外し、大きな白いリボン・ケーブルを写真の位置までまっすぐ引き上げて取り外します。



黒色のバッテリーホルダーは、回路基板の2つのプラスチック製タブによって所定の位置に引っ掛かるように仮固定されています。ホルダーを引き出すだけで、PS 4コントローラ回路基板にアクセスできるようになります。



回路基板を固定している1本のネジを取り外します。(赤丸の十字のネジ)

次に、基板上的 RESET の印字の近くにある小さなフラットケーブル(赤丸で囲まれたケーブル)の小さな爪をめくって引き出します。小さなマイナスドライバーかピンセットがあると爪をめくりやすいです。

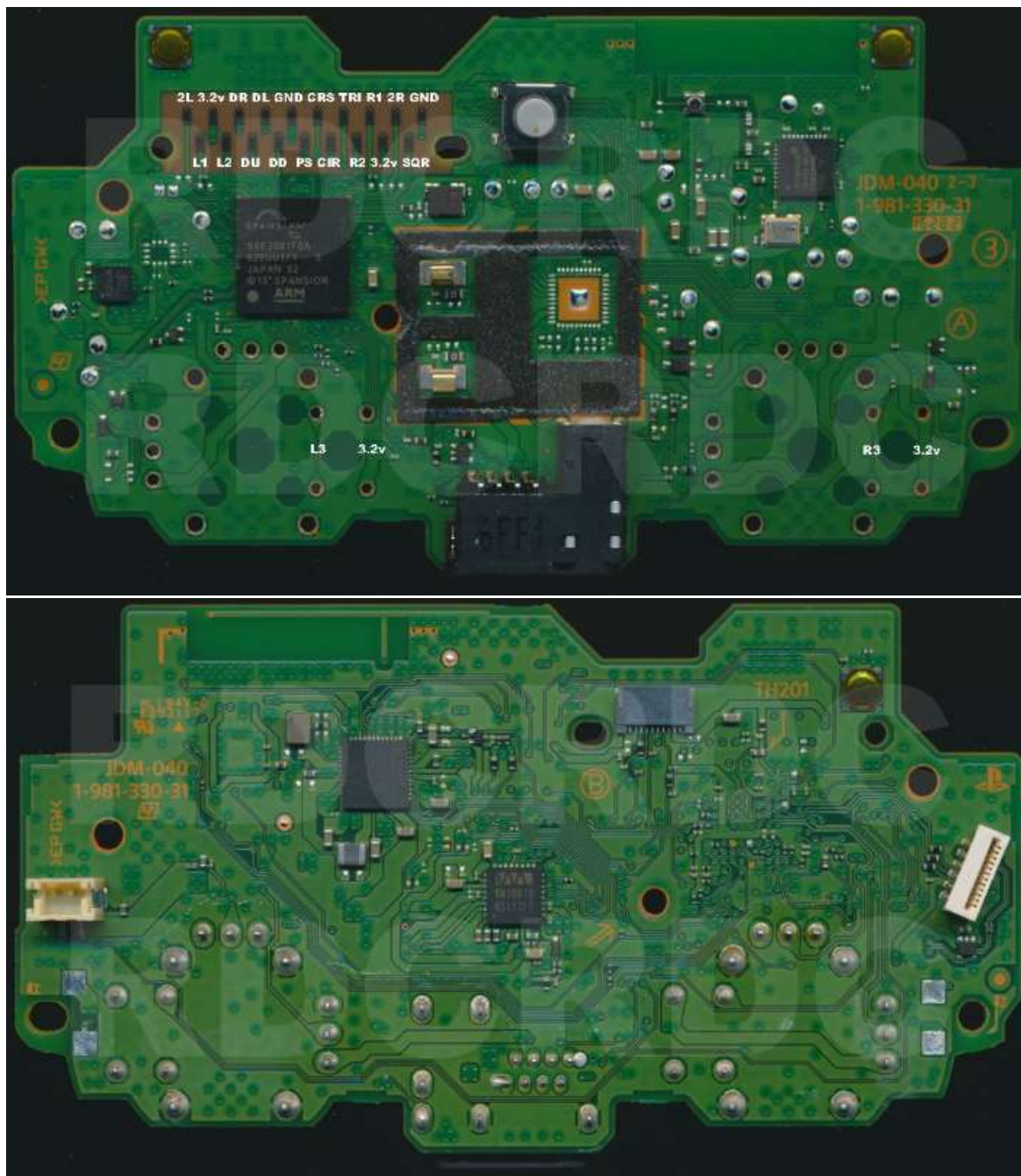


両方のフラットケーブル、バッテリーのコネクタ、リセットボタン、ホルダーの固定ねじが取り外された後も、回路基板は2つの振動モーターが接続されたままになります。回路基板を引き上げ、ひっくり返します。写真の基板(アナログスティックが付いた基板)をとりはずすには振動モーターとねじを外す必要があります。

2. コントローラーに基板を取り付ける

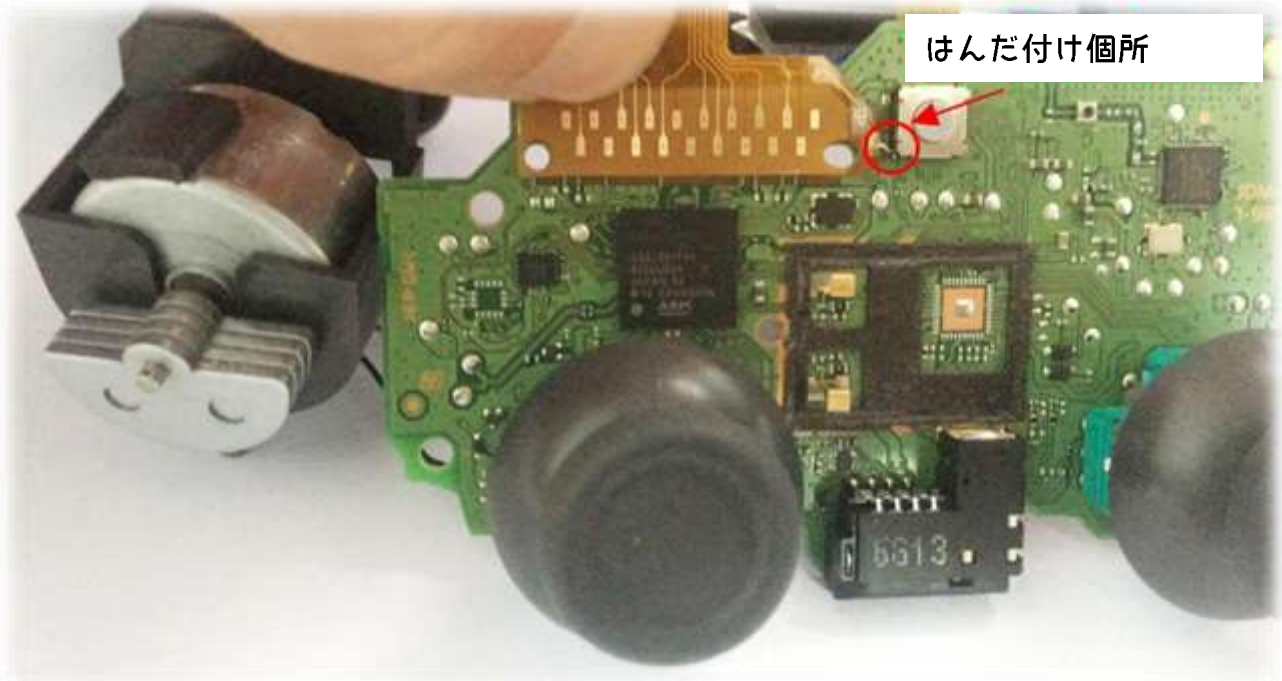
取り付けできる基板の確認用の写真です。JDM-040 以降の JDM-050 JDM-055 のコントローラーに対応しています。ここで基板を確認して、違う場合は取り付けができないので1章の手順を逆にいき、コントローラーをもとに戻してください。

※回路基板バージョン JDM-040 の基板例

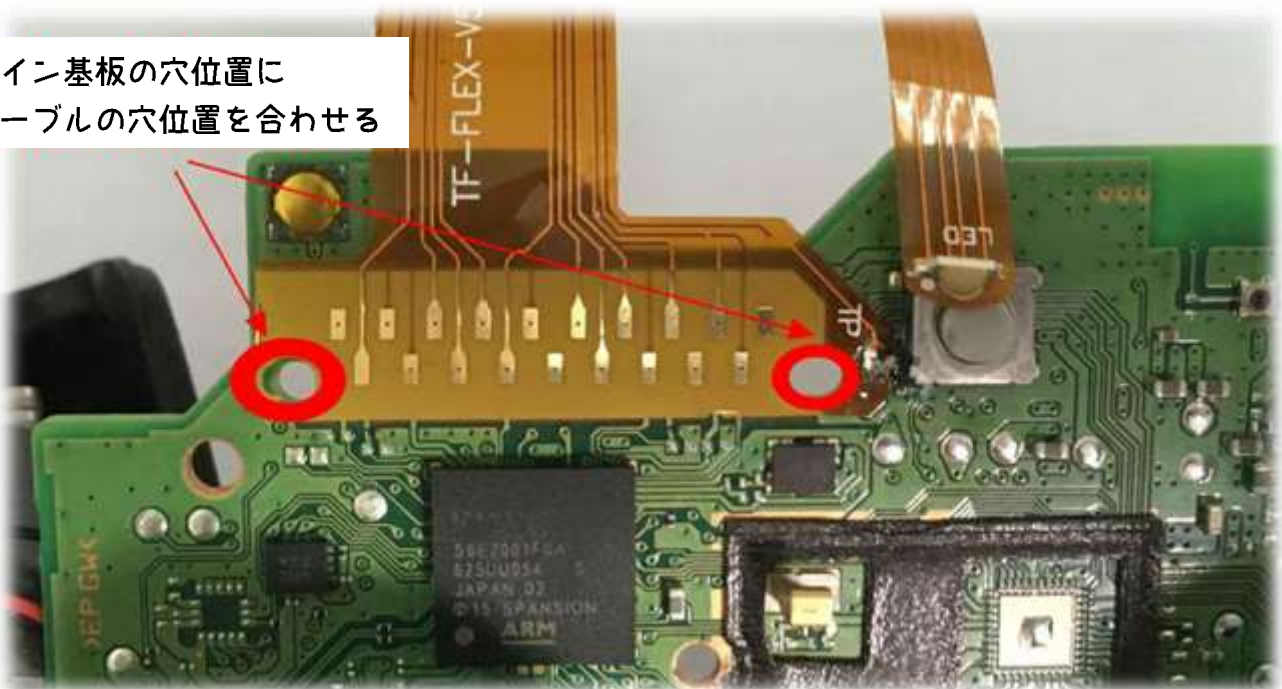


PS4 コントローラーバージョン JDM-040 以降は、以前のコントローラーの基板とは大きく異なります。このように設計された新しい RapidFire チップボードは、JDM-040 以降の基板のみ動作します。

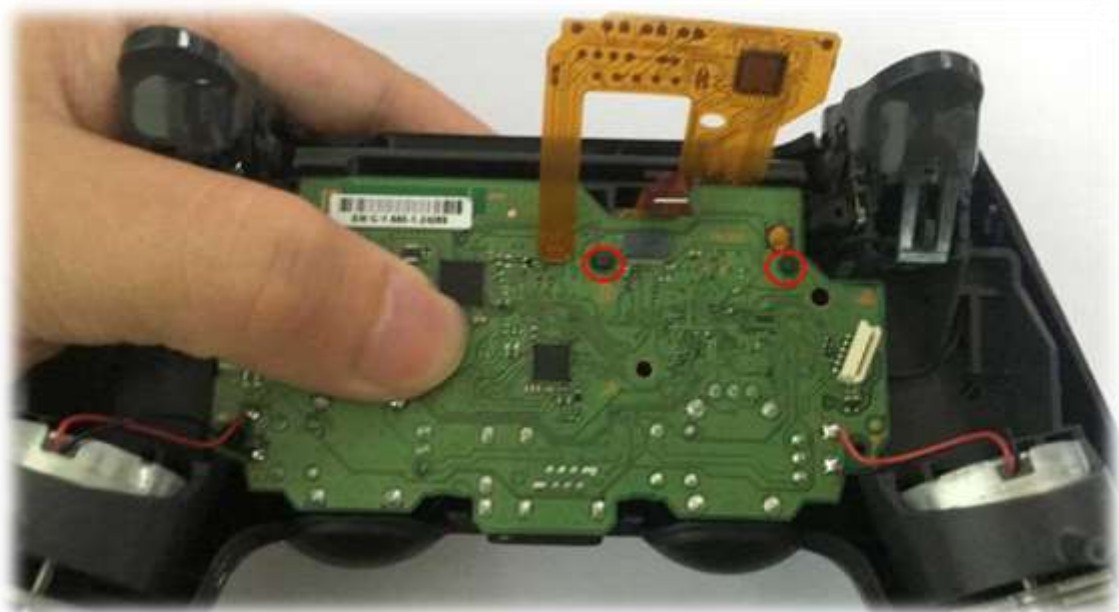
次の写真のように Rapid Fire チップボードを配置し、位置合わせ穴の位置に、合わせられていることを確認しながら、適切に合わせるようにします。次に、赤い丸で印が付けられているタッチパッドスイッチの脚部に TP と印字された部分をはんだ付けします。



メイン基板の穴位置に
ケーブルの穴位置を合わせる



次に、コントローラ基板を回転させて元の位置に戻します。タッチパッドのフラットケーブルに注意してください。Rapid Fire チップボードとコントローラ回路基板の穴が正しく合っていることを再度確認します。



次に、ドライバーを使用して赤丸の位置のネジを戻し、タッチパッドのフラットケーブルを引き、黒のタブを使用して Rapid Fire チップボードを固定します。



L3とR3の基板パターンを接続する配線をPS4コントローラーにはんだ付けします。(上の写真を参照ください)

LEDをアップスロットに差し込み、PS4コントローラーの前面にLEDが見えるようにします。最後に、青いタブを外に向けてフラットケーブルを挿入し、バッテリーを戻し、外装を組み立て戻します。

3. 動作テスト

連射モード

ホールドする
(押しっぱなし)



押す



バーストを有効/無効にするには、□ ボタンを押したままにして、十字キーの左を押します。青色LEDが点灯して、連射モードが作動していることを表します。



いったん作動した連射モードは、急速連射モードと同じプロセスを使用して停止することができます。他の機能をテストするには、ユーザーマニュアルを参照してください。

良いゲームライフを！